

令和2年度事業報告書

1. 概要

今年度は「会員拡大」に加え「派遣会員の有休取得義務化」の周知対応を重点課題として、会員並びに役職員一体となって取り組みを実施して来ましたが、新型コロナウイルス感染症の予防による、顧客からの契約解消、休業などの影響でほとんどの項目で計画未達の結果でした。

以下、令和2年度事業実績について報告いたします。

(1) 会員の状況

今年度は会員募集チラシの全戸配布を2回、会員紹介キャンペーン、入会説明会を毎週1回継続開催しましたが結果、令和2年度末会員数は、前年比△29名で394名となりました。

減少の要因は、①退会者の増加(+14名)、②入会者の減(△33名)です。また、新型コロナウイルス感染防止の観点から入会説明会を一時中止も影響大です。

(2) 事業実施状況

① 請負・委託等事業

経済活動の減退から契約金額全体では、前年度比△9,168千円(△5.4%)の159,202千円となりました。

就業延人員数は、前年度比△3,680人の35,568人でした。

(平均△9.4%：公共△9.4%，その他△9.3%)

② 派遣事業

就業先の休業及び契約打ち切りなどにより、契約金額は前年度比△7,880千円の85,455千円となりました。就業延人員数は、前年度比△2,394人の18,348人でした。受託件数は前年度比△20件で156件です。

③ 有料職業紹介事業

2事業所から2人の求人があり、雇用を希望する求職者2人に紹介することができました。紹介手数料の収入実績は、78,867円でした。

④ 安全就業対策事業

草刈・剪定作業については、安全パトロール専門員によるパトロール及び毎日の朝礼による安全に関する情報の共有を図ってきたが、草刈・伐採作業中の物損3件、怪我1件発生しました。その他派遣就業でも通勤途上の事故が1件発生し、結果として傷害事故は前年比△2件の6件発生でした。

⑤ 知識及び技能の付与を目的とした講習の実施事業

安全、接遇、基本的ルールに関する新入会員研修会並びに派遣会員を対象としたマナー接遇研修会、他を計画しておりましたが新型コロナウイルス感染防止の観点から中止しました。

⑥ 独自事業

シルバー農園事業、にこにこ農園（貸農園管理）事業、おたすけ隊事業、刃物研ぎ事業、門松製作販売事業、話し相手（やっとかめの会）事業、にこにこサロン&バザー事業を継続実施予定でしたが、「やっとかめの会」など直接高齢者に係る事業を新型コロナウイルス感染防止の観点から中止しました。

⑦ 普及啓発事業

広報誌「シルバーだより」を発行、町広報誌へ会員募集記事の掲載、各種イベントへの参加・出店、清掃ボランティア活動、ホームページ活用など多様な媒体によりセンターの活動等について周知を計画しておりましたが、同じく新型コロナウイルス感染防止の観点から人と密になるイベントへの参加・出店、他は中止しました。

(3) 互助会の活動支援

会員相互の親睦と連帯意識の高揚、福祉の増進を図るため同好会活動支援、弔意見舞金の支給に関して支援しましたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から日帰り旅行、一泊旅行、会員交流会は中止しました。